

平成 29 年 10 月 5 日

株式会社山陰合同銀行

## 株式会社農業総合研究所との「連携協力に関する協定書」締結について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、本日、農業関連事業者の皆様の事業発展に寄与することを目的に、株式会社農業総合研究所（代表取締役社長 及川 智正）との間で「連携協力に関する協定書」を締結しましたのでお知らせします。

同社は、「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、全国の登録生産者から集荷場に農産物を集め、全国のスーパーマーケット等の専用直売所コーナー“農家の直売所”で販売する事業を展開しています。

同社の IT を活用した農産品物流システムは、農産業の可能性を広げる画期的な取り組みであるといえます。

本事業を通じて、生産者は販路拡大による所得の向上が期待でき、またスーパーマーケットなどの小売店は、生産者から届く新鮮な生産物を取り扱うことで集客効果による店舗全体の売上の増加が期待できます。

当行はこれまで農業分野において、農産物の販路拡大や新規農業参入、6次産業化等の支援を行ってまいりました。同社との連携により、双方がこれまで蓄積してきたサービスやノウハウを活用することで、地域の農業関連事業者の事業支援を更に強化し、地域産業の活性化を通じた地方創生の実現に貢献してまいります。

なお、同社との連携協力協定書締結は、中国地方の金融機関では初の取り組みとなります。



### 記

#### 1. 協定締結先の概要

(平成 29 年 9 月 28 日現在)

企業名	株式会社農業総合研究所
代表者	代表取締役社長 及川 智正
本社所在地	和歌山県和歌山市黒田 17 番地 4
設立	平成 19 年 10 月 25 日
資本金	199 百万円（平成 28 年 6 月東証マザーズ上場：3541）
主な事業	農家の直売所事業
登録生産者数	6,885 名（集荷拠点：69 ヶ所）
販売先	全国のスーパーマーケット等 1,028 店舗
主な連携内容	生産者の紹介、提携集荷場の開設支援

以上

【“農家の直売所” 事業スキーム図】

